

Mizuho Daily Market Report

2023/5/29

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	139.54	140.60	+0.54	+2.62
EUR	1.0741	1.0723	▲0.0002	▲0.0082
AUD	0.6520	0.6517	+0.0012	▲0.0134
SGD	1.3512	1.3522	▲0.0024	+0.0078
CNY	7.0467	7.0640	▲0.0152	+0.0520
MYR	4.6118	4.6003	▲0.0262	+0.0625
THB	34.64	34.68	+0.07	+0.30
IDR	14956	14955	+5	+30
PHP	55.79	55.78	▲0.29	+0.11
INR	82.62	82.57	▲0.17	▲0.09

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.798%	▲1.9 bp	+12.6 bp
日本(10年)	0.421%	▲0.6 bp	+2.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.538%	+1.6 bp	+11.0 bp
オーストラリア(5年)	3.467%	+2.7 bp	+12.5 bp
シンガポール(5年)	2.998%	+0.0 bp	+21.6 bp
中国(5年)	2.502%	+2.2 bp	▲2.0 bp
マレーシア(5年)	3.529%	+0.7 bp	+1.2 bp
タイ(5年)	2.257%	+3.2 bp	+7.0 bp
インドネシア(5年)	6.095%	+2.0 bp	▲1.6 bp
フィリピン(5年)	5.637%	▲6.6 bp	+10.1 bp
インド(5年)	6.934%	▲0.5 bp	▲1.8 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,093.34	+1.0%	▲1.0%
N225(日本)	30,916.31	+0.4%	+0.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,337.50	+1.6%	▲1.3%
ASX(オーストラリア)	4,152.54	+0.6%	▲1.8%
FTSEI(シンガポール)	3,207.39	▲0.0%	+0.1%
SSEC(中国)	3,212.50	+0.4%	▲2.2%
KLSE(マレーシア)	1,402.98	+0.0%	▲1.8%
SETI(タイ)	1,530.84	▲0.3%	+1.1%
JKSE(インドネシア)	6,687.001	▲0.3%	▲0.2%
PSE(フィリピン)	6,530.20	▲0.5%	▲2.0%
SENSEX(インド)	62,501.69	+1.0%	+1.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	260.70	+0.9%	▲0.5%
金	1,946.46	+0.3%	▲1.6%
原油(WTI)	72.67	+1.2%	+1.6%
銅	8,106.00	+2.4%	▲1.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	139.00	—	141.50
EUR/USD	1.0700	—	1.0780
AUD/USD	0.6430	—	0.6680
USD/SGD	1.3400	—	1.3590
USD/CNY	7.0500	—	7.1090
USD/MYR	4.5550	—	4.6900
USD/THB	34.15	—	34.92
USD/IDR	14900	—	15000
USD/PHP	55.60	—	56.25
USD/INR	85.50	—	82.94

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は140円台でオープン。東京都区部5月CPIが発表され予想を下回るも、市場は反応薄。米国や英国が3連休を控えていることもあり上値重い推移となった。午後に入り、日本株が上げ幅を縮小させる動きにドル円も139円半ばまで下落し、結局139円半ばで海外時間に渡った。アジア新興国通貨は総じて小幅高。米連邦債務上限を巡るバイデン大統領と共和党のマッカーシー下院議長の協議が合意に近づいているとの見方で投資家のリスク選好度が高まった。

海外市場のドル円は139円後半でNYオープン。朝方に発表された米4月PCEコアデフレーターが予想を上回り、利上げ観測が強まったことから、ドル買いが優勢となり140円台前半まで上昇。続いて発表された米5月ミシガン大学消費者マインド(確報値)も上方修正されたことや、マッカーシー米下院議長が債務上限問題を巡り「今朝の協議でも進展があった」との発言を受け、ドル買いが強まり、140円台後半まで上昇し、年初来高値を更新。午後も高値圏での推移が続き、週末を控え次第に積極的な取引が手控えられ、140円台半ばでクローズ。

【金利】

米国のメモリアルデー祝日のロングウィークエンドを前に薄商いとなり、米債利回りは激しい値動きの後前日終値比では小幅にツイストフラット化して終了。朝方には多数の指標発表があり、市場の注目のPCEコアデフレーターが予想比強めの結果ことで発表後債券売りが強まり金利上昇となったが、その後はミシガン大発表のインフレ期待がやや弱い数字を示したことに反応し買い戻しが入り元の水準に戻した。債券市場は本日はNY時間2時までの短縮取引だった。

【予想】

本日のドル円相場は上値の重い展開を予想。懸念されていた米債務上限問題については、週末に合意が確認されたことや、米追加利上げの織り込みが進み、7月FOMCまでにあと1回の利上げを織り込むまでドル買いが進んでおり、一段のドル買いには新たな材料が必要と思われる。本日は米休日もあり、上値の重い展開になりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 3月 景気動向指数(確)
(日本) 輪番 3-5y、5-10y、10-25y、25y超
(欧州) 4月 愛 小売売上高
(欧州) 休場 英国、スイス、ルウェー、ハンガリー
(米国) 休場

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。